

日時

10月19日 土

14:00～16:30 (13:30～受付開始)

参加費
無料



会場

流通経済大学 新松戸キャンパス講堂

JR武蔵野線・常磐線・
新松戸駅より徒歩約4分

お申込み
不要

プログラム

定員
700名



開会挨拶 14:00～

講演 14:10～「松戸で在宅医療を!」
高林克己氏(三和病院顧問 千葉大学名誉教授)

特別講演 14:50～「専門職連携を超えた地域包括ケアシステム」
山崎 亮氏(studio-L代表/コミュニティデザイナー/社会福祉士)

閉会挨拶 16:20～

手話通訳、要約筆記あり 講演会に参加するため、
障害を理由とした配慮を必要とされる方は事前にご相談下さい。

特別講演

やまざき

りょう

山崎 亮氏プロフィール

所属 studio-L代表/
コミュニティデザイナー/社会福祉士

略歴

1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。
博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを
設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに
携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型の
パークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。著書に『コミュニティデザ
インの源流(太田出版)』、『縮充する日本(PHP新書)』、『地域ごはん日記(パイ
ンターナショナル)』、『ケアするまちをデザインする(医学書院)』などがある。



病氣になっても自宅で最期まで暮らすためには
特別講演 専門職連携を超えた地域包括ケアシステム

主催 松戸市・松戸市医師会

お問合せ

松戸市在宅医療・
介護連携支援センター



047-701-7533